



第92号 昭和42年8月1日 毎月1回1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

	玉川	手賀	玉造	現原	立花	計
乳牛	20	8	98	33	16	175
役肉牛	27	38	57	37	32	191
馬	2	1	4	3	7	17
豚	2.2	3.0	1.3	1.2	21.39.0千頭	
めん羊	0	4	11	3	0	18
やぎ	25	15	12	15	31	98
うさぎ	178	176	199	252	331	1136
にわとり	4.5	1.4	1.3	3.9	3.8	14.9

町のすがた

(昭和42年2月1日現在)

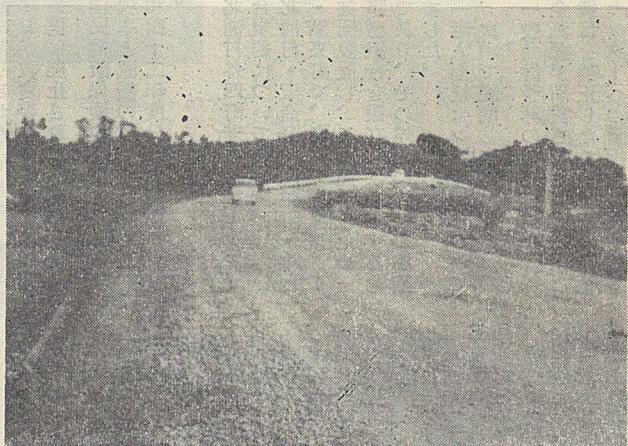
家畜の飼育頭数

町を縱貫する県道（主要地方道石岡・潮来線）の立花地区内は、国庫補助県営事業で改良工事をすすめてきましたが、四十一年分として浜内地内と沖洲地内、延長一〇一七㍍を工費三千五百三一万元で実施し、六月一日、全路線の開通をみました。

今まで、関東鉄道鉾田線と交差した踏切りが三か所もあり、悲

惨な交通事故も何回かありました
が、浜の踏切りは立体交差となり
八木町地内は鉄道と並行するので
それぞれ解消されるることになります。
した。

覧の踏切り解消

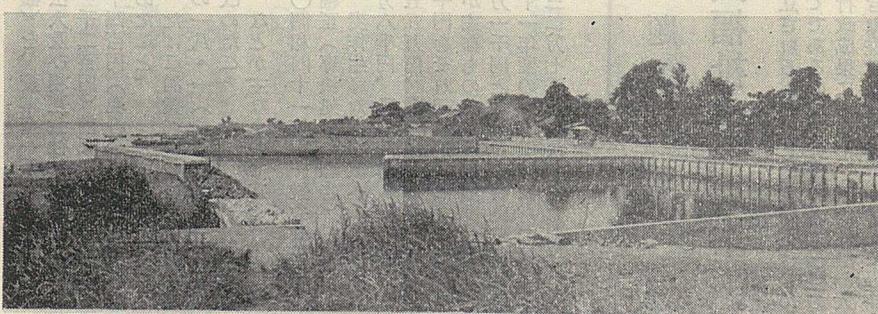


(浜地内の立体交差付近)

昭和三八年度から継続してきた、荒宿漁港の改修工事が完成し、七月一日、その祝賀式が荒宿集会所で行なわれました。

この漁港の規模は、泊地面積約三千平方㍍、物揚場一八㍍、防波堤七五㍍で、漁船約八十隻が停泊できるようになりました。

荒宿漁港が完成



今月の歴史

個人事業税の納期です	(昭32)	27日	東海村に原子の火ともる	太平洋戦争終戦(昭20)	2日	水戸市戦災(昭20)	15日	県立友部病院開設(昭35)	1日
------------	-------	-----	-------------	--------------	----	------------	-----	---------------	----

昭和四年度分個人事業税（期）は、八月二一日から八月三一日までが納期です。○県税納入場所

常陽・茨城相互・関東各銀行支
店、各郵便局、町役場、麻生県税
事務所

15日	教育委員会
16日	町議会協議会
17日	民生委員協議会
18日	農業委員会総会
19日	教育委員会
20日	農業委員会
21日	農業委員会
22日	農業委員会
23日	農業委員会
24日	農業委員会
25日	農業委員会
26日	農業委員会
27日	農業委員会
28日	農業委員会
29日	農業委員会
30日	農業委員会
31日	農業委員会

町政日誌



手賀小学校

現在は、交通戦争と言われるほど、交通事故が多い。ぼくたちが東京遠足の時も、車の多いにはとてもおどろいた。ぼくたちのバスが、東京都内にはいると、次から次へと車の波である。ぼくたちの学校には、去年、交通安全親子の会が結成された。その人たちは、特に交通安全運動の時には、朝早くから

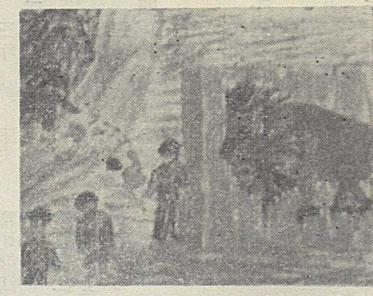
毎日のように新聞で、交通事故のことが、報道されている。きょうの新聞に、今年全国で、交通事故で死んだ人が、五千人を越えたと書いてあった。なぜこんなに、交通事故があるのだろう。考えるだけでも、ぞっとしてくる。

交通事故を少なくするのには、一人一人の注意もたいせつなが、もっと道路をよくしたり、町ぐるみで交通安全に力を入れたほうがよいと思う。

今は、交通戦争と言われるほど、交通事故が多い。ぼくたちが

六年 大輪 優

学校ニュース

しょうぼうしょけんがく
2年 川尻 和也どうぶつえん
3年 飯田 義彦

六年 飯田 賢二

自転車通学の注意

毎日のように、テレビや新聞など、ベトナム戦争のようすが報じられている。そのため、学校で交通安全の勉強をすることがある。テレビや新聞でも、交通安全に関することがしばしば報道される。このように、一時でも、交通安全のことを忘ることは、できないのである。

ぼくは、六年生で、最高学年である。子供会の会長でもあるので、団体登校や団体下校の時は、グループの人全員が安全に学校に着くまで、または家に帰るまで、本当に気を配り、とてもつかれてしまふことがある。

ぼくたちは、これから交通事故にあわないように注意したいと思うが、車を運転する人たちにも、よく交通法規を守ってもらいたいと思う。



竹の塙老人クラブ（会長磯山保さん）のみなさんは、七月二十一日小学校の県道沿いの土手の草刈りを奉仕され、村祭りをひかえた学校正面は見違えるほどきれいになりました。

おとしよりの草刈奉仕

竹の塙老人クラブ（会長磯山保さん）のみなさんは、七月二十一日小学校の県道沿いの土手の草刈りを奉仕され、村祭りをひかえた学校正面は見違えるほどきれいになりました。

六年 飯田 賢二

自転車通学の注意

学校ニュース

三次大戦になるかも知れない。

この戦争を応援している国は、

自分の國や國民のことを考えて応

援しているのだろうか。それに予

算も毎年多く出ることだろう。そ

れによって、國全体が苦しくなる

ことだろう。多くの予算を、よい

ことに使うのならよいけれど、軍

事費を使って、武器をつくってい

るということは、金をしている

ことと同じだと思う。

ベトナム戦争へ行く船などが、

日本のどこかへよっている。それ

に、日本にある米軍基地から、ぶ

っしや武器を運んだりしているの

で、いくら日本の憲法に「戦争は

うき」ということがあっても、他

の国にうらまれて、戦争にまぎこ

まれるかも知れない。だから、よ

るのを禁止するのがよいと思う。

ベトナムで、同じ民族が、どう

して争いごとをするのか、ぼくに

はわからない。同じ民族が争うと

いつても、アフリカの方の未開

民族ならわかるけれど、少しは文

化が進んでいると思う。

だから、戦争なんか早くやめて

世界中がなかなかくらせればよい

と思う。

ぼくたちは、これから交通事故に

あわないように注意したいと思

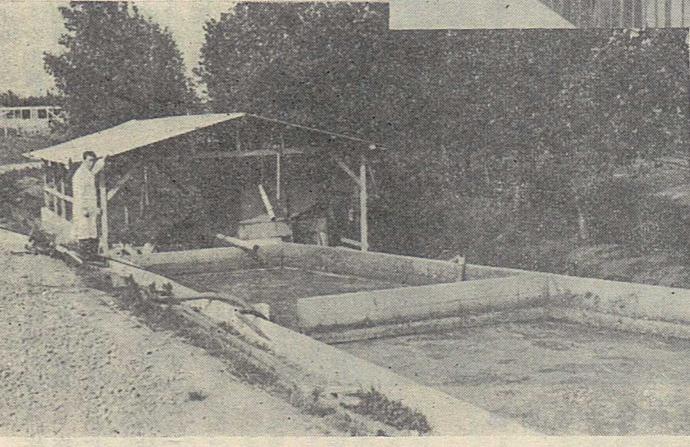
うが、車を運転する人たちにも、

よく交通法規を守ってもらいたい

と思う。

肥育豚舎

1棟に400頭収容して、15%から35%まで監察飼育し、子豚中の防疾、肥育体重による区分をおこない、肥育仕上豚舎に移動します。



糞尿処理施設

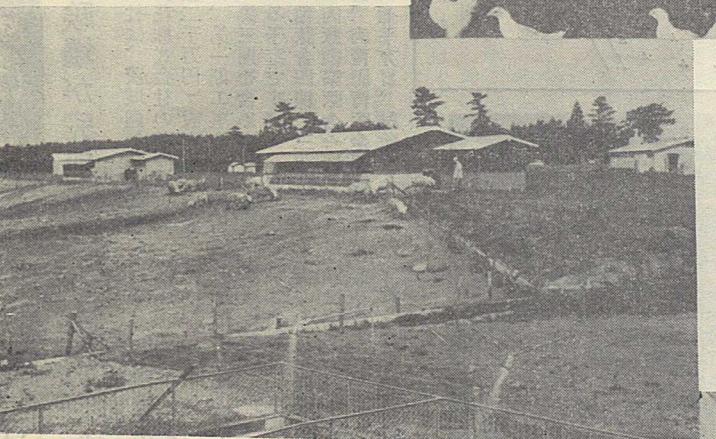
各豚舎の糞尿は、この貯水槽に流入し、中央小屋内のスプリュー式脱水機で、固形物と水分を分離します。脱水した固形物は、ナタネカスのようにサラサラし、有機質肥料として活用できます。

廃液は、更に沈殿槽に流入しその上層部を浸透槽に流し地下浸透と蒸発により処理します。



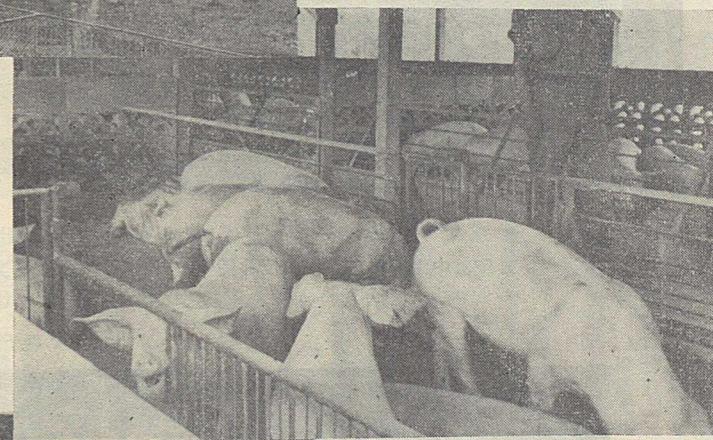
ブロイラー鶏舎

床面給温の平飼い、1室5000羽を収容し、えさは、ベルトコンベヤーで一定時間、自動的に与えるようになっています。



コロニー豚舎（種牝豚）

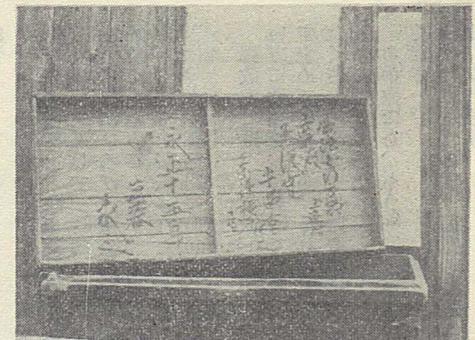
種牝豚70頭（ランドレース種）は、このコロニー舎に収容、傾斜地を利用した運動場に放牧し、自由に運動させています。



ふるさとの文化

立花の遺蹟を
たずねて

前島長路



(二) せんべいの歴史

石神は、日本第三の環状列石なりと説く、堤さん、大場さんの姿が印象的です。ここも雑草の山ですが、百合の花が白く咲き乱れて鮮やかでした。

やがて私の命名した「転がり道標」では、やや現地に近い位置に指導標を据えつけたりしました。橋郷造神社では、堤さんが、伝説を一席。城山稻荷社にあった石造の神狐（天明四年作・一八二二年記）前に一時話題が集まつたりしました。

十一時近くに、中央会場である万福寺に着きました。山門（仁王門）では、中山さんから移建年記についての調査がありました。阿弥陀如来を拝ましたが、さすが県指定の重要文化財だけあって、その精密な技法には、一同感歎しました。それにしても堂は荒れ、厨子も極度にいたみ、早く修理を望む声も二、三聞えてきました。やがて本堂の一隅で、羽生部落のみなさんから集められた史料の展示がはじめられました。

八木蒔八幡神社奉納と伝えられる三十六歌仙の部分や、英保家祖先の使用した医療器具、井野場睦香典帳（一五〇年前）も出品、指

（中山さん所蔵の長持）

導標の拓本など數十点が研究資料として展示されましたが、とくに目立ったものに、中山倭男さん所蔵の永正十五年（四四八年前）の記銘のある長持がありました。

会場で湯茶の接待を受け、軽い中食を済ませたあと、午後の部にはいりました。まづ、八木蒔のものと教育長小沼巧さん宅をおとすれ木の香も新しい書斎で、十七世紀頃中國南部で製陶された大皿を拝見しました。また、原田家如来の八幡神像の画幅、えびす、大黒天等の有意義な史料に恵まれて、思わず長座してしまいました。

八幡神社に車を止め、円勝寺の内陣に参じて、古い獅子頭・古記録等を、宮本武雄さん、小津筆口さんの案内で見せていただきました。また、樹令数百年を経た「かや」の巨幹はまこと壯觀であり、大鳥居については、小沼さんから伊勢屋某が寄進した事実を伺いました。

この会の、懲得を度外視した清交のためでしょう。

ここで本会の性格にふれてみます。本会は、玉造町の歴史と、文化遺産の保護顕彰に努力する団体として発足しました。私たちのふるさとには、古代から受け継がれた歴史が存在しており、これを探究して後世に伝えることに、大きな意義があります。即ち、町の発展と文化財の保存とは、全く正比例してすすめられなければならぬと考えています。会員は、單なる趣味を持つ者や、老人の有閑者の集まりではなく、眞に過去、現在の町の経済文化の発展を愛する研究者や、理解ある有識者の集まりであることを認識しております。

末尾の文章を草し終つて、海東敏夫さん所蔵の遺物拝見の記を贈漏したこととに気付きました。橘橋造神社から万福寺へ向う途中お寄りして、新田宮流中興の祖として有名な戸水藩指南役和田平助の流れを汲む屋合の免許状や、槍術の免許状、また、床かけとおぼしき歌幅等でした。

本研修にあたり会場を提供していただいた万福寺や、訪問してごめいわくをかけた、小沼、円霊寺、海東のご三家に対し、厚くお礼を申しあげます。

住所を移転された方②はじめ選挙権を得られた新有権です。今回ととりますが、九月三〇日が登録日となりますから、該当される方は、九月一日までに、町の選挙管理委員会へ申し出をしてください。手続きは簡単で、印鑑をもつておいでくださればけっこうです。なお、よその市町村から転入された方は、印鑑のはかに、前の居住地の選挙管理委員会から、選挙人名簿登録証明書または、選挙人名簿未登録証明書をもらって、登録申し出の際提出してください。

名簿の再確認を

日に、永久選挙人名簿に登録されることになっています。

スポーツ

みごと総合優勝

★郡中学校球技大会

二年 風間孝行
三年 金沢正雄

選挙人名簿への 登録申し出は

☆行方郡

男子	百メートル	(2) 松金 孝之	12秒4
	二百メートル	① 大曾根 弘	28秒1
	四百メートル	① 柴 孝治	65秒6
	千五百メートル	③ 磐山 正己	
女子	八百メートル	リレー 2位	
	走幅跳	② 成島 浩二郎	
	砲丸投	③ 吉川 久夫	
女子	走歩跳	③ 金塚 通子	
県民総合体育大会陸上	の部に、郡		
代表として松金、大曾根、柴、成			
島の四君が出場する予定です。			

卷之三

八木美四子	金塚	至
金美代子	根崎	仁
郡司静江	鈴木康夫	
千ヶ崎はる子	磯山和明	
石井房江	林 登	
遠藤幸江	大曾根弘	
横田俊一	山口孝夫	
根本春夫	並木壮寿	
磯山正己	樽見新一	
二千裕	一年	五百
一年	二年	三年
二年	三年	四年
三年	四年	五年
四年	五年	六年
五年	六年	七年
六年	七年	八年
七年	八年	九年
八年	九年	十年
九年	十年	十一年
十年	十一	十二
十一	十二	十三
十二	十三	十四
十三	十四	十五
十四	十五	十六
十五	十六	十七
十六	十七	十八
十七	十八	十九
十八	十九	二十
十九	二十	二十一
二十	二十一	二十二
二十一	二十二	二十三
二十二	二十三	二十四
二十三	二十四	二十五
二十四	二十五	二十六
二十五	二十六	二十七
二十六	二十七	二十八
二十七	二十八	二十九
二十八	二十九	三十
二十九	三十	三十一
三十	三十一	三十二
三十一	三十二	三十三
三十二	三十三	三十四
三十三	三十四	三十五
三十四	三十五	三十六
三十五	三十六	三十七
三十六	三十七	三十八
三十七	三十八	三十九
三十八	三十九	四十
三十九	四十	四十一
四十	四十一	四十二
四十一	四十二	四十三
四十二	四十三	四十四
四十三	四十四	四十五
四十四	四十五	四十六
四十五	四十六	四十七
四十六	四十七	四十八
四十七	四十八	四十九
四十八	四十九	五十
四十九	五十	五十一
五十	五十一	五十二
五十一	五十二	五十三
五十二	五十三	五十四
五十三	五十四	五十五
五十四	五十五	五十六
五十五	五十六	五十七
五十六	五十七	五十八
五十七	五十八	五十九
五十八	五十九	六十
五十九	六十	六十一
六十	六十一	六十二
六十一	六十二	六十三
六十二	六十三	六十四
六十三	六十四	六十五
六十四	六十五	六十六
六十五	六十六	六十七
六十六	六十七	六十八
六十七	六十八	六十九
六十八	六十九	七十
六十九	七十	七十一
七十	七十一	七十二
七十一	七十二	七十三
七十二	七十三	七十四
七十三	七十四	七十五
七十四	七十五	七十六
七十五	七十六	七十七
七十六	七十七	七十八
七十七	七十八	七十九
七十八	七十九	八十
七十九	八十	八十一
八十	八十一	八十二
八十一	八十二	八十三
八十二	八十三	八十四
八十三	八十四	八十五
八十四	八十五	八十六
八十五	八十六	八十七
八十六	八十七	八十八
八十七	八十八	八十九
八十八	八十九	九十
八十九	九十	九十一
九十	九十一	九十二
九十一	九十二	九十三
九十二	九十三	九十四
九十三	九十四	九十五
九十四	九十五	九十六
九十五	九十六	九十七
九十六	九十七	九十八
九十七	九十八	九十九
九十八	九十九	一百
九十九	一百	一百零一
一百	一百零一	一百零二
一百零一	一百零二	一百零三
一百零二	一百零三	一百零四
一百零三	一百零四	一百零五
一百零四	一百零五	一百零六
一百零五	一百零六	一百零七
一百零六	一百零七	一百零八
一百零七	一百零八	一百零九
一百零八	一百零九	一百一十
一百零九	一百一十	一百一十一
一百一十	一百一十一	一百一十二
一百一十一	一百一十二	一百一十三
一百一十二	一百一十三	一百一十四
一百一十三	一百一十四	一百一十五
一百一十四	一百一十五	一百一十六
一百一十五	一百一十六	一百一十七
一百一十六	一百一十七	一百一十八
一百一十七	一百一十八	一百一十九
一百一十八	一百一十九	一百二十
一百一十九	一百二十	一百二十一
一百二十	一百二十一	一百二十二
一百二十一	一百二十二	一百二十三
一百二十二	一百二十三	一百二十四
一百二十三	一百二十四	一百二十五
一百二十四	一百二十五	一百二十六
一百二十五	一百二十六	一百二十七
一百二十六	一百二十七	一百二十八
一百二十七	一百二十八	一百二十九
一百二十八	一百二十九	一百三十
一百二十九	一百三十	一百三十一
一百三十	一百三十一	一百三十二
一百三十一	一百三十二	一百三十三
一百三十二	一百三十三	一百三十四
一百三十三	一百三十四	一百三十五
一百三十四	一百三十五	一百三十六
一百三十五	一百三十六	一百三十七
一百三十六	一百三十七	一百三十八
一百三十七	一百三十八	一百三十九
一百三十八	一百三十九	一百四十
一百三十九	一百四十	一百四十一
一百四十	一百四十一	一百四十二
一百四十一	一百四十二	一百四十三
一百四十二	一百四十三	一百四十四
一百四十三	一百四十四	一百四十五
一百四十四	一百四十五	一百四十六
一百四十五	一百四十六	一百四十七
一百四十六	一百四十七	一百四十八
一百四十七	一百四十八	一百四十九
一百四十八	一百四十九	一百五十
一百四十九	一百五十	一百五十一
一百五十	一百五十一	一百五十二
一百五十一	一百五十二	一百五十三
一百五十二	一百五十三	一百五十四
一百五十三	一百五十四	一百五十五
一百五十四	一百五十五	一百五十六
一百五十五	一百五十六	一百五十七
一百五十六	一百五十七	一百五十八
一百五十七	一百五十八	一百五十九
一百五十八	一百五十九	一百六十
一百五十九	一百六十	一百六十一
一百六十	一百六十一	一百六十二
一百六十一	一百六十二	一百六十三
一百六十二	一百六十三	一百六十四
一百六十三	一百六十四	一百六十五
一百六十四	一百六十五	一百六十六
一百六十五	一百六十六	一百六十七
一百六十六	一百六十七	一百六十八
一百六十七	一百六十八	一百六十九
一百六十八	一百六十九	一百七十
一百六十九	一百七十	一百七十一
一百七十	一百七十一	一百七十二
一百七十一	一百七十二	一百七十三
一百七十二	一百七十三	一百七十四
一百七十三	一百七十四	一百七十五
一百七十四	一百七十五	一百七十六
一百七十五	一百七十六	一百七十七
一百七十六	一百七十七	一百七十八
一百七十七	一百七十八	一百七十九
一百七十八	一百七十九	一百八十
一百七十九	一百八十	一百八十一
一百八十	一百八十一	一百八十二
一百八十一	一百八十二	一百八十三
一百八十二	一百八十三	一百八十四
一百八十三	一百八十四	一百八十五
一百八十四	一百八十五	一百八十六
一百八十五	一百八十六	一百八十七
一百八十六	一百八十七	一百八十八
一百八十七	一百八十八	一百八十九
一百八十八	一百八十九	一百九十
一百八十九	一百九十	一百九十一
一百九十	一百九十一	一百九十二
一百九十一	一百九十二	一百九十三
一百九十二	一百九十三	一百九十四
一百九十三	一百九十四	一百九十五
一百九十四	一百九十五	一百九十六
一百九十五	一百九十六	一百九十七
一百九十六	一百九十七	一百九十八
一百九十七	一百九十八	一百九十九
一百九十八	一百九十九	二百

未登録者は申出を

町長や町議会議員をはじめ、国會議員などを選ぶ選挙では、年令が二十歳になり選挙権があるとしても選挙人名簿に名前が登録されなければ投票はできません。そのためには、本人から、町の選挙管理委員会へ登録の申し出が必要です。

未登録者は申出を

ご承知のとおり、昨年から選挙人名簿の制度が変わり、名称も永久選挙人名簿と改まりました。これは、今までのよう名簿を毎年つくりかえることなく、登録の資格要件の変らない限り、いったんこの名簿に名前がのりますと、永久的に登録の効果を継続させることにしたものです。

また、補充選挙人名簿がなくなりましたので、選挙が近づいてからの申請はできず、間にあわないことになります。

新しい制度では、名簿に名前が登録されていない方で、年令が二十歳以上の方ならば、いつでも登録の申し出ができますから、該当される方は、今すぐに町の選挙管理委員会へ手続きをしてください。みなさんからの申し出により、町の選挙管理委員会では、その有権者の選挙資格を調査し、適格者であれば、毎年三月と九月の各月の一日から二十日まで一〇日間、有権者の縦覧に供し、月末の三〇

商工会欄

珠算検定試験の

第十六回 全国商工会 珠算検定試験を、六月

珠算検定試験を、六月四日玉造小学校で実施

四二三名中、
しました。

受験者四二三名中、
合格者は、次のとおり

二級 島田正技、島田早智子
小沼ひろ子、松金美代子、塙尚子
小峰幸子、深沢邦彦
三級 野原芳次、西谷悦子、高野一郎
敦江、平山好子、石橋弘美、川尻文枝、川尻さだ子、川尻一夫、

利夫	堺和幸夫	内藤弘子
功久		
四級		
五級	笠原洋子	
六級	飯島賢治	外
七級	藤崎みどり	外
八級	中野康也	外
	荒井要子	外
		三五名

暑中見舞と
迷い子郵便

受取人にも届かず、差出人に返す
こともできない迷い子になってしま
います。郵便のあて名は、いつでも、ど
こからでも正確に、また、自分
の住所も省略せず書いてくださ
い。

うびん
たよりや、海のたより
もよいもので。そし
て、これに返信するこ
とは、旧交をあたため
るよい機会になるもの
です。

簡易保険の契約高 五兆円を突破

月十三日に、五兆円を突破しました。
ますます発展する簡易保険は、
みんなの将来をお守りします。
「信用が守り育てて五兆円
郵便局の簡易保険」

古い貯金通帳

タンスのすみなどに、しまい忘
れていた古い通帳は、ありません

印紙税法がこの度全文改正され
七月一日から適用することとなつたので、六月二十一日、麻生税務署佐久間係長を招いて、青年研修所でその説明会を開催しました。

商工会観光委員会では、七月五日、観光資源の開発調査を行ない今後の観光対策について研究、討論を行ないました。

預け入れ　・ 払いもどし
子記入　・ 現在高の確認　・ 印鑑
の変更　・ 通常貯金の貯金原簿
移管請求　・ 郵便貯金の権利の移
り渡し、相続　・ 貯金の転記の請
求　・ 預金者の氏名の変更、ま
は住所移転の届出

電話申し込みは番号で
電話利用について、ご協力を
ただいておりますが、最近、加
電話のふえたことなどにより、
電話の数も日ごとに増加しており
す。

ついては、交換の能率をはか
ため、通話の申し込みは、必ら
番号呼びを励行されるよう、重
てご協力をお願いします。

のそれそれ調りたつたので、
いたします。訂

出産と死亡

と
死
亡

六月